



2026年10月29日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイテクト
代表者名 取締役社長 近藤 禎人
(コード番号：6473 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経理部長 岩井 孝哲
(TEL. 0566-25-7326)

連結子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、2026年10月29日開催の取締役会において、当社の完全子会社である株式会社ジェイテクトエンジニアリングを吸収合併することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本合併は、当社の完全子会社を対象とする簡易合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 合併の目的

株式会社ジェイテクトエンジニアリングは、豊田工機株式会社(現 株式会社ジェイテクト)のエンジニアリング部門を分社化し自動車メーカー等の生産ライン構築からアフターサービスまでを一貫して請け負う会社として設立されました。

当社グループでは、今後増加が見込まれる切削機及びマシニングセンタ等のアフターサービス需要への対応力強化が課題となっております。

本合併により、両社に分散する人財や、技能・技術等のコアコンピタンスを集約し、サービス提供体制の効率化を図るとともに、エンジニアリング事業における知見やノウハウを継承することで、ソリューションプロバイダーへの変革を目指します。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

2026年10月29日	合併契約締結に係る取締役会決議
2026年10月29日	合併契約締結
2027年 4月 1日 (予定)	合併効力発生

(注) 本合併は、当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併に該当し、株式会社ジェイテクトエンジニアリングにおいては会社法第784条第1項に規定する略式合併に該当するため、両社とも本合併に係る株主総会における承認を得ることなく行います。

(2) 合併の方式

当社を存続会社とし、株式会社ジェイテクトエンジニアリングを消滅会社とする吸収合併方式とし、株式会社ジェイテクトエンジニアリングは解散いたします。

(3) 合併に係る割当ての内容

完全子会社との合併であるため、新株式の発行及び合併交付金の支払いはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 合併当事会社の概要(2026年3月31日現在)

	存続会社	消滅会社
(1) 名称	株式会社ジェイテクト	株式会社ジェイテクトエンジニアリング
(2) 所在地	愛知県刈谷市朝日町一丁目1番地	愛知県刈谷市朝日町一丁目1番地
(3) 代表者の役職・氏名	取締役社長 近藤禎人	取締役社長 児玉文博
(4) 事業内容	ステアリング、軸受、駆動部品、工作機械の製造・販売	工作機械に関する生産設備・装置・システムの診断・企画・販売等
(5) 資本金	45,591百万円	10百万円
(6) 設立年月日	1935年1月18日	1999年11月1日
(7) 発行済株式数	318,608,107株	200株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	トヨタ自動車株式会社 24.26% 日本マスタートラスト信託銀行 15.75% 株式会社(信託口) 株式会社日本カストディ銀行 8.69% (信託口) 日本生命保険相互会社 3.49% STATE STREET BANK AND TRUST 2.48% COMPANY 505223	株式会社ジェイテクト 100.00%

直前事業年度の経営成績及び財政状態			
株式会社ジェイテクト 連結、IFRS		株式会社ジェイテクトエンジニアリング 単体、日本基準	
決算期	2026年3月期	決算期	2026年3月期
資本合計	825,230 百万円	純資産	632 百万円
資産合計	1,577,696 百万円	総資産	1,059 百万円
1株当たり親会社所有者 帰属持分	2,482.33 円	1株当たり純資産	3,162,273.10 円
売上収益	1,924,950 百万円	売上高	2,485 百万円
営業利益	24,847 百万円	営業利益	194 百万円
税引前利益	27,377 百万円	経常利益	198 百万円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	11,974 百万円	当期純利益	142 百万円
基本的1株当たり当期利益	37.62 円	1株当たり当期純利益	710,487.89 円

4. 合併後の状況

本合併による当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期の変更はありません。

5. 今後の見通し

完全子会社との合併であるため、本合併に伴う当社連結業績への影響は軽微であります。

以 上